

The Lions News

DISTRICT 330-A LIONS CLUBS INTERNATIONAL

<http://www.lions330-a.org/>



2012 Autumn



撮影：L荒川由美子



- キャビネット運営方針 阿久津地区ガバナー
- 第95回釜山国際大会 韓国釜山市
- キャビネット構成員表 今期のキャビネット構成員
- キャビネットだより 第1回キャビネット会議ほか
- ライオンズクエストプログラムを体験取材 取材:広報委員会
- 福岡で開催される第51回OSEAL情報 セミナー情報ほか
- 地区内クラブだより..... 地区内クラブの活動、
例会運営情報





韓国の釜山市で開催された 第95回国際大会にて 阿久津ガバナーが就任



2012年6月22日から26日まで5日間にわたり韓国釜山市で行われた第95回国際大会には日本からも5千人を超えるメンバーが参加し、登録者数が5万5千人とも伝えられ、史上最大規模となった。大会の主会場となった海雲台のBEXCO(釜山コンベンション・エキジビションセンター)は、拡張工事を終えたばかりの真新しい施設で、会場と主要ホテル間にはバスが運行された。開会式に先立ち行われた国際パレードでは、徳島から参加した二組の“阿波踊り連”が観衆を大いに喜ばせ、見事コンテスト1位に選ばれた。また、開会式では李大統領の歓迎メッセージが伝えられ、釜山市長があいさつした。11月にOSEALが日本の福岡で開催される為、開催地の福岡市長も紹介された。今大会では日本語セミナーも数多く開催され、参加者は様々な交流の場を楽しみ閉会式を迎えた。閉会式では大石前ガバナーが阿久津ガバナーのエレクトリボンを外し、阿久津ガバナーが330-A地区のガバナーに就任した。





2012~13年度 330-A地区運営方針

1. キャビネット運営について

メンバー・クラブ目線に立ったキャビネット運営を行う。そのためにリジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンは各地域のクラブより推薦頂いた方々に致しました。また委員会がクラブ並びにメンバーをサポートするため、委員会の継続性を重視し現委員会から次期の委員会へも委員を推薦頂きました。そして委員長は問題に取り組む意欲のある方、委員会で御苦労された方を中心に9割以上を新しい委員長に致しました。諸問題の解決には横断的な対応をするために、

※地区ガバナーチーム、GMT・GLT、各委員会も連携してキャビネットがサポートセンターとしての役割・情報提供を行います。

- ① 副幹事は幹事の補佐としてキャビネット行事を担当する。またリジョン・チェアパーソンとの連絡役となります。
- ② リジョン・チェアパーソンは委員会も担当し、キャビネットとの連絡役になります。
- ③ ゾーン・チェアパーソンは会員増強並びにエクステンション、クラブサクセス(会員維持・クラブ活性化)の対応を致します。
- ④ 委員長は各委員会への各クラブからの要請に応じます。
- ⑤ キャビネット構成員はもちろんのことクラブも国際協会並びにキャビネット行事への参加する務めがあります。
- ⑥ 各クラブ間とのIT化

2. クラブサクセスの推進

- ① 効果的な奉仕活動を可能にするための会員増強を行う。
計画的な会員増強キャンペーン、新クラブ結成・支部設立の目標や分野を決めて行う。
 - ② クラブ活性化するための奉仕活動の促進並びに弱体化クラブへ支援
奉仕活動や会員維持(退会防止)のための情報提供、人材並びに指導力の育成
 - ③ クラブを未来へ導くために
 - イ. クラブ運営の見直し、透明性・マンネリ化の打破
 - ロ. 合同例会の実施、クラブ合併・支部解散し再結成
 - ハ. アクティビティの見直し、汗と感動のあるアクティビティを
 - ニ. 単一アクティビティから共同アクティビティへ、効果とPR
 - ホ. 若いメンバー・女性メンバーのための環境づくり
 - ヘ. IT化の啓蒙並びに促進
 - ト. 地域社会との関係確立
- 準備と四半期ごとに検証が必要です。

3. ライオンズデーでの統一行動

各クラブのアクティビティを同時に行うことにより、地域社会に対するPR効果を高めます。ライオンズが認識されるPR活動を行いましょう。

4. 身近にできる環境問題の取り組み

異常気象等、既に環境問題は始まっております。ライオンズ憲章に基づき個人・家庭・職場・地域社会で身近に誰でも手軽にできる具体的な環境保全活動をクラブと共に考え実行しましょう。

5. 危機管理の体制作り

3・11の経験を踏まえ、クラブ並びにキャビネットの危機管理体制を構築しましょう。支援する体制、そして支援を受ける体制作りの構築。引き続き東日本大震災の被災地への支援に取り組んで参ります。まずは、クラブ三役の皆様から変わることが必要です。1人1人の意識が変わればクラブも変わります。クラブが変われば330-Aも変わります。協調と融和のある330-Aにしていきたいと思います。皆様の協力と行動で、私と一緒に活性化して参りましょう。



2012~2013 330-A地区・今期のリー



330-A地区ガバナー
L 阿久津 隆文



キャビネット幹事
L 藤井 清一



キャビネット会計
L 細川 孝雄



キャビネット事務局長
L 梶原 正和



前地区ガバナー
L 大石 誠



第1副地区ガバナー
L 鈴木 定光



第2副地区ガバナー
L 塩月 藤太郎

1 R



RC L 高橋 芳子
東京みやこ LC



1Z L 芳澤 幸男
東京千代田 LC



2Z L 奥田 正夫
東京番町 LC



3Z L 鈴木 令子
東京蒼天 LC

3 R



RC L 橋 薫
東京麴町 LC



1Z L 三宅 泰雄
東京浜松町 LC



2Z L 李 完植
東京王仁 LC



3Z L 田中 隆三
東京赤坂 LC

5 R



RC L 石田 健
東京江戸川東 LC



1Z L 赤池 元夫
東京亀有 LC



2Z L 桐井 義則
東京江戸川東 LC



3Z L 橋本 初雄
東京足立中央 LC

2 R



RC L 和田 昇三
東京堀留 LC



1Z L 草川 重良
東京京橋 LC



2Z L 木下 満
東京銀座 LC

4 R



RC L 上野 滋朗
東京法政 LC



1Z L 和知 鋭二郎
東京センチュリー LC



2Z L 藤井 良一
東京江東南 LC



3Z L 溝淵 利幸
東京白門 LC

6 R



RC L 北條 章宏
東京上野 LC



1Z L 飯間 秀男
東京浅草 LC



2Z L 蘆谷 和家
東京鶯谷 LC

地区委員会委員長



政策・中長期計画委員会委員長
L 橋本 光祥
東京豊新 LC



クラブサクセス委員会委員長
L 佐々木 洋文
東京中野 LC



家族会員クラブ・労組推進委員会委員長
L 小川 晶子
東京ウィル LC



指導力育成委員会委員長
L 木島 庄市
東京城東 LC



広報委員会委員長
L 柴田 誠
東京新都心 LC



近隣・ネット・ライゾノブリスト委員会委員長
L 蓮沼 建治
東京江戸川南 LC



Y E 委員会委員長
L 青木 秀茂
東京吉祥寺 LC



国際協調委員会委員長
L 今井 文彦
東京巢鴨 LC



献血・骨髄移植委員会委員長
L 島田 益吉
東京さざそう LC



環境安全委員会委員長
L 森本 憲治
東京八王子高尾 LC



会員増強委員会委員長
L 岩城 正明
東京千代田 LC



エクステンション委員会委員長
L 杉村 基
東京キング LC



会則・会員・組織運営委員会委員長
L 浅野 憲一
東京青山 LC



青年アカデミー委員会委員長
L 戸部 研一
東京数寄屋橋 LC



IT合理化・事務用緊急対応委員会委員長
L 向井 忠義
東京三鷹 LC



薬物乱用防止委員会委員長
L 柳屋 隆
東京渋谷 LC



LCIF 委員会委員長
L 小堀 光由
東京芝 LC



就職・転職・職域移動委員会委員長
L 大島 一夫
東京上野 LC



社会福祉・障がい者支援委員会委員長
L 野々 晴久
東京玉川 LC



緊急アラート委員会委員長
L 宮本 慶文
東京荒川西 LC

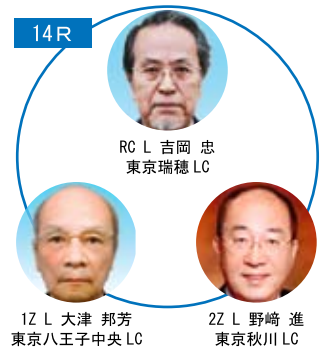
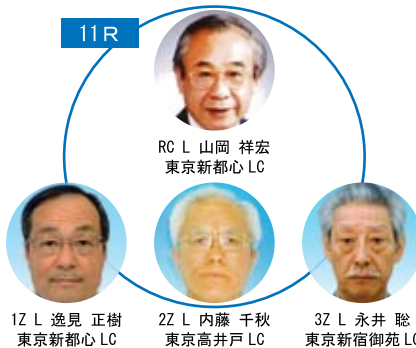
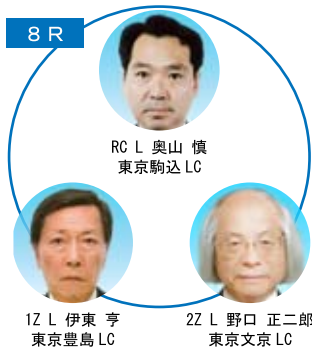
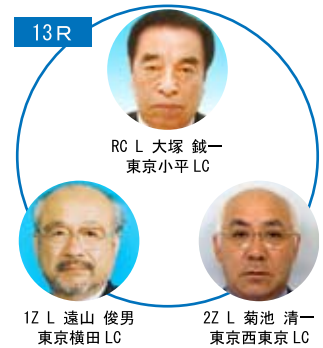
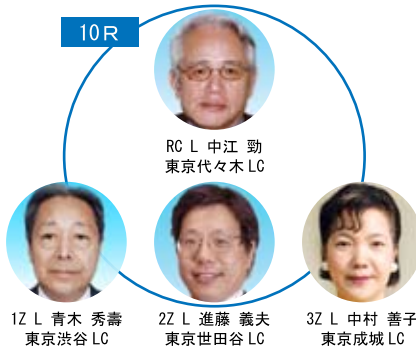
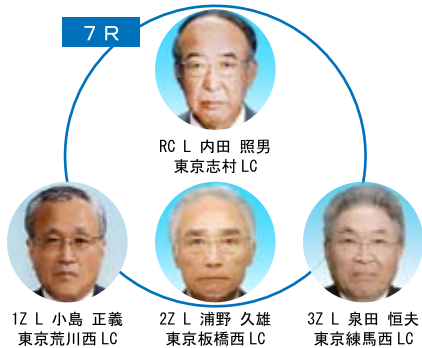
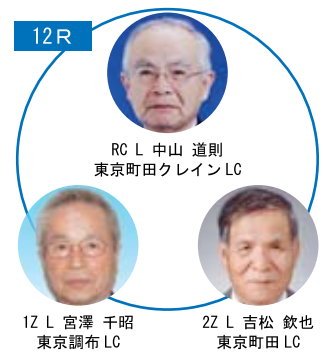
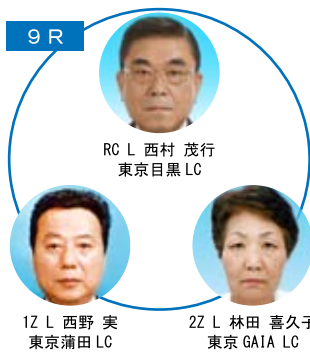
ダーク [キャビネット構成員]



地区 GMT コーディネーター
L 日下 勲



地区 GLT コーディネーター
L 瀬尾 正弘



キャビネット副幹事



国際大会参加委員会委員長 L 下川 浩 東京大森 LC

第 59 回年次大会委員会委員長 L 山浦 晟暉 東京新宿 LC

会計監査 L 守谷 光正 東京大森 LC



L 高尾 省吾 東京菱 LC

L 浅井 洋一郎 東京新橋 LC

L 井田 祐樹 東京荒川 LC

L 山本 康弘 東京世田谷 LC

L 鈴木 順一 東京八王子陵東 LC

副会計 L 吉田 宗一郎 東京武蔵野 LC



物産・文化・福祉の振興支援委員会委員長 L 池田 和司 東京桜門 LC

法人化検討推進委員会委員長 L 杉山 南見夫 東京青梅 LC

会計監査 L 渡辺 忠司 東京杉並東 LC



L 阿部 かな子 東京ワンドレッド LC

L 上野 繁幸 東京江戸川 LC

L 荻野 桂一 東京神楽坂 LC

L 宇田川 直子 東京中野 LC

副会計 L 中村 安次 東京巢鴨 LC



キャビネットだより

第1回キャビネット会議を開催

7月23日



阿久津ガバナーが就任して、キャビネットの構成員などが決まり、7月23日(月)第1回のキャビネット会議が東京プリンスホテルにて行われた。会議では山浦元国際理事のあいさつに続き、山田實紘元国際理事が来年のドイツのハンブルグで行われる国際大会で国際第2副会長に立候補する予定者として挨拶があった。阿久津ガバナーから、ガバナー基本方針の説明があった後、藤井キャビネット幹事からは、ガバナー提出案件や国際協会関係から地区キャビネット関係に至るまで説明があった。地区会費や各種協賛金について説明があり承認された。また細川キャビネット会計からは2012～2013年度地区一般会計予算案について説明がありこれも異議なく承認された。



クラブ会長会を開催

8月9日

2012年8月9日(木)キャビネット事務局近くのAP西新宿会議室において330-A地区の会長会が開催された。参加者は地区内のクラブ会長、地区ガバナーからキャビネットの24委員会の説明と情報の共有の確認について伝えられ、地区GMTコーディネーター、地区GLTコーディネーターからも説明があった。その後、キャビネットの各委員会より今期の活動予定等の紹介があった。

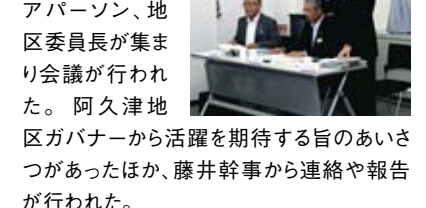


第1回リジョンチェアパーソン、委員長合同全体会議を開催

8月3日



2012年8月3日(金)西新宿のAP西新宿において330-A地区内のリジョンチェア



アパーソン、地区委員長が集まり会議が行われた。阿久津地区ガバナーから活躍を期待する旨のあいさつがあったほか、藤井幹事から連絡や報告が行われた。

“日本ライオンズ発祥の碑” パレスホテルに戻る

8月29日

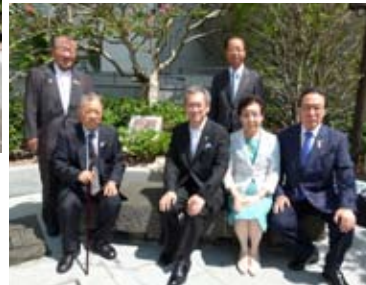
東京ライオンズクラブ



日本ライオンズ発祥の碑とも言える記念の石碑(石碑には英文で「1952年3月21日この地において、日本で最初のライオンズクラブのチャーターナイトが、エドガー・M・エルバート国際第一副会長の出席とマニラのライオンズクラブのスポンサーにより挙行された。この記念碑は1969年7月3日第52回ライオンズ国際大会に際し、東京ライオンズクラブにより建立された」と書かれている)がパレスホテルの敷地内の一角に設置された。2012年8月29日(火)これを記念して東京ライオンズクラブのメンバーが集まり、阿久津

地区ガバナーや元国際理事らが参加して除幕式を行った。パレスホテルが再建築リニューアルされる間3年間にわたり、この碑を預かっていた東京ライオンズクラブの池崎元地区ガバナーは「碑が本来あるべきところに帰り、ほっとしている。先輩たちも喜んでくれるだろう」と大切な役目を終えた様子だった。山浦元国際理事も「日本ライオンズの碑とも言える大切な碑であり、うれしいニュースだ」と話していた。

1969年当時のニュースを伝える▶
「ライオン誌日本語版」



青年アカデミー第1回交流会を開催

8月27日

330-A地区青年アカデミー委員会



目標を上回るメンバーが参加

地区青年アカデミー委員会では2012年8月27日(月)都内にて330-A地区「青年アカデミー委員会第1回交流会」を開催した。“この会はライオンズメンバーの若手を中心とした世代を超え、地域を超えたライオンズメンバーの横のつながりを強めることを



主たる目的とした交流会です」と委員会では説明している。また、“ライオンズメンバーとしての活動を行う上で感じた素朴な疑問や、悩み等を多くの仲間と共有しながら解決に導いていける場として活用してほしい”さらに“メンバー同士の交流の輪を広げることにより、多くの刺激を受けることができる場としても活用してほしい”として青年アカデミー委員会が呼びかけたところ、第1回目の交流会には50名を超える参加者があった。



地区委員長会議開催される

8月29日

キャビネット事務局



地区24委員会委員長が集まる

2012年8月29日(水)キャビネット事務局会議室に於いて“地区キャビネット委員長会議”が開催され24委員会の委員長が出席し、ガバナー、第1副地区ガバナー、地区会計と委員会活動に関する意見交換を行った。



教育者向けライオンズクエスト ワークショップを体験取材

ライオンズクエストとは

ライオンズクエスト(Lions Quest)とは、世界50か国以上で実施されている、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)の「ライフスキル育成および非行防止プログラム」であり、プログラムは青少年が毎日を健全に過ごすための必要なスキル(手練)を教える」と国際協会のウェブサイトでは説明している。具体的には ●責任をとることを学ぶ ●効果的にコミュニケーションをとる ●目標設定 ●正しい判断をする ●アルコールや薬物乱用への誘惑に打ち勝つ、さらに ●教員には研究に裏打ちされた質の高い教材を、生徒には年齢に合った教材を提供する ●よい人間関係を構築、強化するために必要なスキルを学び実践する機会を与える ●若者の健全な成長のため、過程や地域と協力する……? どうやら解説自体も日本語に訳しにくいのか、わかりづらい説明になっている。

ワークショップの参加者は

しかしながら、年間100回近くも日本国内でワークショップ(いわば研修会)が開催され、通算して1万人を超える教員やライオンズクラブメンバーがこのワークショップに参加している。そのワークショップとはいったいどのような内容なのだろうか? 広報委員会では、8月に東京都内で開催されたワークショップに参加して体験取材を行ったので、その一部をご紹介します。この回の参加者は28名うち20名は学校の教員(内訳は中学校教員13名、小学校教員6名中高一貫校教員1名)ほかカウンセラー1名、ライオンズクラブメンバー7名であった。先生たちは夏休みの期間中だが土曜、日曜の2日間にわたる、いわば研修は、自らが積極的に参加している先生ばかりではなく、その内容もよく知らされていない。しかし「研修」が始まると、先生たちも一人の生徒になったつもりで楽しそうにワークショップに参加している。1日目が終わるころようやく、参加者がどのような人なのかのわかる程度だが、みなさん真摯に取り組んでいた。

ワークショップの内容とは

ライオンズクエストをよりよく理解するため、2日間を通してプログラムを体験し、概要や実施の際のポイントを習得する。●生徒としてプログ



ラムの授業を体験する ●教材を読み込み、プログラムの理念と全体像をつかむ ●授業で用いる手法や留意点について学ぶ ●グループに分かれ、各グループが担当の授業をそれぞれ実施する。これらの学習をライオンズクエストのプログラムの著作権を

有するライオンズ国際財団が指定するトレーニングを受け、正規の認定を受けた講師がワークショップの講師を務める。

参加者に仲間意識が生まれる

このような内容を、2日間を通じてその都度、組まれる様々なグループ分けにより一緒に考え、体験することにより全員に仲間意識が生まれる。わずか2日間だがワークショップが終了するころにはみんな仲良くなって、別れを惜しみ、再会を期して解散する。内容について詳しくご紹介するには、紙面が足りないが、詳しく知りたい方にはぜひとも参加をお勧めする。なお、2日間のワークショップ(いわば研修)終了後に渡される教材は、単元1から7までに加え、サービstrainingが1冊、さらに、プログラムの概要書、保護者会の運営手引書、指導案や保護者用副読本まで、合計12冊にわたる内容で全部読み込むのも大変であるが、いずれも子供達の健全育成や教育に関心のある人には興味深い内容だ。

ライオンズクラブ国際財団が著作権を買い取る

このプログラムは、ライオンズクラブ国際協会がその価値を認め、1984年にクエスト・インターナショナルとパートナーシップを結んでライオンズクエスト・プログラムを導入し、2002年にプログラムの著作権を含むすべての権利を買い取ったと説明されている。(ライオン誌日本語版委員会編「ライオンズクラブ入門、ライオンズスクール初級編」より)情報によるとライオンズクラブ国際財団が支払った対価は数億円とも言われている。その価値を確かめる意味でも「百聞は一見にしかず」。興味を持ったメンバーは是非、参加してみたいかがでしょう。問い合わせは青少年育成支援フォーラム(通称JIYD)まで…03-3440-3373 または、地区青年・レオ・ライオンズクエスト委員会委員長L蓮沼健治まで…090-3234-3019

第51回 OSEALフォーラム福岡 セミナー&ミニフォーラムのご案内

51ST. ORIENTAL SOUTH EAST ASIAN LIONS FORUM IN FUKUOKA

2012年11月

8(木)日 9(金)日 10(土)日

レディース フォーラム

LADIES FORUM

日時 11月10日(土) 13:00~16:00

場所 福岡国際会議場 2階

時代の
曲がり角に
立って

田中真紀子氏



- ライオンズのすばらしさ
- 女性会員増強を目指して及び教育

10:00~17:00 福岡国際会議場 2階フロアにおいて

- 着物で綴る女の一生 (着物展示)
- 抹茶とお菓子サービス
- 九州の女 作家展及び販売

- 参加される方は OSEAL フォーラムにご登録をお願いします。
- 男性の参加も大歓迎です。
- 入場、茶室のサービスは無料です。

入場無料

地球環境 セミナー

Global Environment Seminar

日時 11月9日(金) 9:30~12:00

場所 福岡国際会議場

アジアの生活環境問題に取り組む

「アジアの水事情について」

講師 アンドレ・ジーカス氏

- 1 ネパール「村おこしとコーヒー栽培」
- 2 インドネシア「マングローブ植林とエビ養殖地の再生」
- 3 マレーシア「ゴミ埋立て技術と土地の有効活用」
- 4 カンボジア「環境国際協力と水ビジネス」



総合司会
加藤 登紀子氏

(歌手・元国連環境計画事務次長)

フードフェスティバル会場にて
展示コーナーを設けています。

入場無料

ガバナー晩餐会予定

11月9日(金)

受付: 18:00~18:50

開始: 19:00~21:30

ホテルオークラ福岡にて

申込締切: 9月30日(日)

会費: 13,000円

地区内クラブだより

日比谷公園丸の内音頭大盆踊り大会に協力

8月17日・18日

東京日比谷ライオンズクラブ

阿久津地区ガバナーが2020年東京へオリンピック招致を呼びかける



2012年8月17日(金)18日(土)第10回日比谷公園丸の内音頭大盆踊り大会(読売新聞社ほか主催)に、今年も日比谷ライオンズクラブが協力した。この大会は毎年1日2万人程度、2日間で約4万人もの人が参加する大きなイベントで、開催地が日比谷公園という場所柄外国の人も多く参加する。この日も浴衣姿の外国人を多く見かけた。また、ライオンズクラブを代表して330-A地区阿久津ガバナーがあいさつし、参加者らに“2020年に東京へオリンピックを招致するための協力”を呼びかけた。さらに、同大会の実行委員長の小坂元地

区ガバナーも「昨年は震災支援を呼びかけたが、今年は東京へのオリンピック招致を呼びかけている。この大会を支援している東京地区のライオンズクラブも全力で支援を約束している。皆さんもよろしくご協力をお願いします。今日は盆踊りを楽しんでください」とあいさつした。明治時代から三代にわたり日比谷公園の“松本楼”を経営している同家は「今年もまだ元気がない日本にオリンピックを招致して元気を取り戻したい。9月には恒例の10円カレーも実施しますよ」と元気に話していた。



第13回杉並東ライオンズクラブ旗中学生軟式野球大会を主催

8月18日～22日

東京杉並東ライオンズクラブ



杉並区と姉妹都市関係にある南相馬市とチームを組んでの日台親善試合も実施

東京杉並東ライオンズクラブと杉並区中学生軟式野球協会が主催する「第13回杉並東ライオンズクラブ旗中学生軟式野球大会」(第19回杉並区中学生軟式野球大会)が8月18日(土)～22日(火)まで行われた。さらに同大会は第12回東京都少年新人軟式野球杉並支部大会として幅広く青少年育成を目指している。“アマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成、友情を育てる”という目的で長年にわたり支援している大会で、今年も阿久津地区ガバナーや田中杉並区長(高井戸LC)代理を招いて開会式が行われた。



親子で襷を繋ぐ「鉄人レースIN汐入」に協力参加

7月22日

東京中央南LC

メンバーが実行委員長を務める

2012年7月22日(日)7R1Z東京中央南ライオンズクラブは、メンバーが実行委員長を務める「第十二回鉄人レースIN汐入」に協力参加した。トライアスロン競技の自転車競技を除き、水泳とマラソンのタイムを競うアクアスロンという競技で、地元の小学生とその保護者が参加してタイムを競う。当日、会場となった“汐入第三中学校”には参加者320人が集まり、実行委員長の合図のもと、競技が開始された。中でも親子レースは、子供が水泳50メートル、保護者がマラソン…と親子で襷を繋ぐ選手も懸命だが、応援の家族らの声も最も大きくなり、日ごろの練習の成果が試されるメインレースだ。実行委員長で東京中央南ライオンズクラブメンバーであるL真塩勝は「鉄人レースIN汐入も今回で12回目を数え、地元のコミュニティや、ボランティアの方々に支えられ、地域性のある素晴らしい大会になっている。今後さらに良い大会になるよう皆さんと協力していきたい」と述べた。大会に参加した子供たちは「地元の友達に負けて悔しい、来年はリベンジする」「私がお母さんになったら子供と一緒に参加したい」等、笑顔で話してくれた。東京中央南ライオンズクラブは継続アクティビティとして今後も協力する。



都心の公園で盆踊りを共催、小学生を表彰

8月18日

東京新都心LC

1年生から6年生までの防災ポスター



2012年8月18日(土)新宿区中央公園にて毎年開催されている「盆踊り大会」を今年も地元の町会連合会らと共に主催した。これに先立ち、地元の青少年育成委員会と共に防災などのポスター募集を行い、小学1年生から小学6年生までの6枚のポスターを選んで「盆踊り大会」にて表彰し、記念品を贈呈した。受賞した子供たちは「盆踊り大会で表彰されてうれしい」と話していた。また、「子供たちの親や先生方も「子供たちがとても興味を持って積極的に取り組んでくれた」という話に感動した」とL高橋昌幸クラブ会長も嬉しそうに話していた。



大塚ろう学校で一大イベント

7月14日

東京巣鴨ライオンズクラブ

7月14日、豊島区大塚にある東京都立大塚ろう学校で開催されたイベント「さんさんカーニバル」は大賑わい。同校の幼稚園児、児童の笑顔がはじけるすばらしい1日となった。

これは同校の「親父の会」が企画、運営。これに先生方、保護者、東京巣鴨ライオンズクラブも全面的に協力して実施したもの。

当日は11時開会。子供たちを中心に先生、保護者とその家族、卒業生、ライオンズ、それに近所の人も参加して総勢500人余りがわいわいとお祭りさわぎ。校庭には屋台が並び、焼きそば、カレー、綿あめなどの食べ物のほか、輪投げなどのゲームも。あちこちで子供たちの手話が飛び交い、屋台の売り子も体験。舞台では歌や踊りが披露されて拍手が沸く。保護者同士の会話も弾む。みんなの心が一つになり強い絆が生まれた感動の4時間となった。



モンゴルのクラブと友好協定記念例会を開催

6月20日

東京赤羽LC



文京区の椿山荘にモンゴルから招く

2012年6月20日(水)7R1Z東京赤羽LCは、モンゴル国ハンガイライオンズクラブと友好協定を結び両クラブと共に椿山荘にて記念例会を開催した。例会の冒頭に両クラブ会長が協定書にサインをし、がっちりと握手を交わした。東京赤羽LC久保田明雄会長は「今日このようにハンガイライオンズクラブと友好協定を結べた事は、当クラブにとって大変喜ばしい事だ。これを機にモンゴル国においてもっとライオンズクラブが誕生し、また繁栄する事を願っている」と挨拶し、協定立会人、スポンサーライオンである同クラブのL池田尚敬は、「ハンガイライオンズクラブ、バヤンバト会長とは古い付き合いだ。モンゴルを訪ねた際私のバッジを見て色々ライオンズの事を質問され、大変興味を持って頂いた。今日この日を迎えて大変うれしく思う」と述べた。最後にハンガイライオンズクラブ、バヤンバト会長は、「伝統ある、赤羽ライオンズクラブとこのように友好協定を結び大変誇りに思う。モンゴル国のライオンズクラブはまだ少ないが、これからクラブ、メンバー等増やして行けるよう力を尽くして行きたい」と話した。

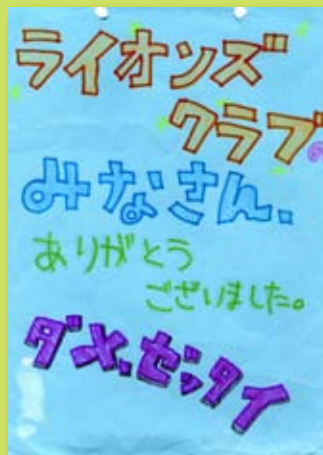
地区内クラブだより

「薬物乱用防止教室」を継続して実施

7月10日

第9リジョン1ゾーン(7クラブ合同)

第9リジョン1ゾーンの7クラブ東京品川・東京大森・東京蒲田・東京羽田・東京大井・東京荏原・東京ウイングライオンズクラブが協力して青少年育成「薬物乱用防止教室」実行委員会が組織され、継続して実施しているこの活動は、年間8回から10回程度実施され、今期も2012年7月10日(火)東京都大田区立道塚小学校視聴覚室にて6年生の生徒95名並びに教職員4名、ライオンズクラブメンバー18名が参加して実施された。大田区ではライオンズクラブの「薬物乱用防止教室」が高く評価され、学校側からも繰り返し要請があるという。「今後も学校などからの要請に応え教室を実施し、子供たちを守りたい」と実行委員長のL松田貞男(東京大森LC)は話している。



日本アイバンク協会から表彰

7月27日

東京麻布ライオンズクラブ



わが国初の献眼による角膜移植手術を担当した今泉亀撤氏に因む今泉賞を受賞

2012年7月27日(金)第35回全国アイバンク連絡協議会において公益財団法人日本アイバンク協会は「わが国における角膜移植医療の実践及びアイバンク活動に著しい貢献をした個人や団体に対し贈られる今泉賞(第4回)」の贈呈式を行った。今回は沼津ライオンズクラブ(334-C地区)、L井村東司三(いむらとしぞう)334-D元地区ガバナー、東京麻布ライオンズクラブが受賞した。東京麻布ライオンズクラブは東京歯科大学市川総合病院の角膜センター開設に協力(故L横瀬寛一らが私財を寄付するなど)、そして開所以来同センターが主催する「ドナーファミリーの集い」と視覚障害者の皇居周回マラソン大会「ラン・フォー・ビジョン」の開催に15年に亘り協賛している。また、同クラブが主催・運営する「ドナーズフェロシッ・コンサート」の収益金を日本アイバンク協会に寄付していることが功績と認められ、今回の受賞に至った。

高尾山で納涼例会

8月22日

東京小金井ライオンズクラブ

東京小金井ライオンズクラブは8月22日(火)高尾山で納涼例会を行った。同クラブでは毎年新たな年度が始まるこのころ、納涼を兼ねてメンバーと家族、友好クラブメンバーらを招いて実施している。ふもとの高尾山口からケーブルカーなどで登り、薬王院にて新たな年度の安全やメンバーの健康を祈願したお祓いを受けたのち、会場として用意された広間で例会を行い、そののち精進料理を楽しむ。当山の精進料理はなかなかの評判で家族や友好クラブメンバーもさわやかな空気と料理に満足していた。



関東身体障害者水泳選手権大会に協賛

6月10日

東京ウエストライオンズクラブ



パラリンピック金メダルの秋山選手も出場

東京ウエストライオンズクラブでは平成24年6月10日(日)、埼玉県障害者交流センター室内プール(さいたま市浦和区大原3-10-1)で行われた第26回関東身体障害者水泳選手権大会に参加(協賛)した。平成15年の第17回大会よりお手伝いを続けており、今回で10年目の大会参加となった。今大会はロンドンパラリンピック大会における予選会も兼ねており、大変熱のこもった競技会となった。この大会に毎年参加している秋山里奈さん(明治大学大学院)はロンドンのパラリンピックにおいて、9月2日女子100メートル背泳ぎS11で金メダルを獲得した。(1分19秒50パラリンピック新記録、視覚障害)



(写真提供:東京新聞)

母子デイキャンプをスポンサー

8月4日

東京練馬ライオンズクラブ

夏休みの子供たちも大喜び

東京練馬ライオンズクラブは30年以上にわたり継続アクティビティとしている「母子デイキャンプ」を青梅、アメリカンキャンプ村で開催した。同クラブで支援している「練馬区母子寡婦会連合会」の人達と共に母子家庭のお母さんと子どもたち約90名を、メンバー約15名が引率した。キャンプ村ではスイカ割りや小川での水遊び、マスのつかみ取りなどが行われ、バーベキューを楽しんだ。メンバーは汗だくでお父さん役となり、子供たち(主に小学生が中心だが幼児や中学生も参加した)の夏休みの思い出づくりに一役を買った。同クラブでは50周年を記念する式典を来春開催する予定だが、今後も地域社会への貢献を続けていくと話している。



地区内クラブだより

24歳の新入会員を迎え喜ぶ

7月24日

東京西東京LC

野村証券の営業職が入会

2012年7月24日(月)例会会場のメインチャペルフォトウェディング(武蔵野市)にて入会式を行った東京西東京LCでは、このたびL菊地清一(ゾーン・チェアパーソン)のスポンサーにより、当クラブでは最年少の若干24歳



L永田雅清が入会式を終えた。勤務先は、野村証券で営業職だが、奉仕活動に対する意欲が期待される。クラブ会長L岡田勇も「若いメンバーが入会し、クラブにも活気がでることを期待している」と、本人の目標は「日本を出て外国でボランティア活動をする」とのこと。グッドスタンディングで活躍されることが期待される。



屋形船を貸し切り、納涼食味例会

8月22日

東京セントポールLC



ライトアップのスカイツリーとエンターテイメントを楽しむ



2012年8月22日(水)東京セントポールライオンズクラブは家族や友好クラブメンバーを含め30名以上の参加者で、18時30分、“勝どき”を出航する貸し切り屋形船にて、隅田川をのんびりと上るクルージングを

楽しみ、美味しい料理に舌鼓を打ち、さらに売れっ子芸人柳家紫文、東京ガールズの江戸演芸までも楽しんだ。話題のスカイツリーのライトアップも鑑賞でき、参加者は大喜び、楽しい夏の一夜を過ごした。

納涼家族例会を開催

8月15日

東京桜門LC



2012年8月15日(水)東京桜門ライオンズクラブは六本木の新北海道園にて納涼家族例会を開催した。藤井キャビネット幹事の招待を受けて、副幹事のL高尾(葵LC)、L上野(江戸川LC)、L浅井(新橋LC)らも参加して行われた納涼家族例会では、ベリーダンスが披露され、メンバーや家族にゲストを加え参加者は大いに楽しんだ。



第1183回例会報告

7月21日

東京世田谷LC

第1183回7月第2例会が、7月21日(土)17:00より、箱根湯本富士屋ホテルにて開催されました。この例会は、330-B第一副地区ガバナー川手寅平Lからの働きかけで、330-A東京世田谷LC、330-B山梨アカデミーLC、330-C川越つばさLCの3クラブ友好クラブ締結式と、それに引き続いて330-B若獅子会合同懇親会を行うこととなったもの。

友好クラブ締結式は、湯本富士屋ホテル「白銀」の間にて、330-B山梨アカデミーLC幹事 中込潤一Lの司会で執り行われた。まず、司会の合図に従って、各クラブ三役がクラブ旗を携えて厳かに入場、無事終了した。(レポート：L桂太郎)



第11リジョンをはじめにガバナー公式訪問始まる

9月4日



9月4日(火)ヒルトン東京にて開催

2012年9月4日(火)東京新宿区のヒルトン東京にて“第11リジョンガバナー公式訪問”が開催された。今期になって初めてのガバナー公式訪問を、第11リジョン18クラブのメンバー約250名が迎えた。第11リジョンチェアパーソンから紹介を受けた阿久津ガバナーは、今期の国際会長テーマを紹介した後、“地区のアクティビティスローガン”「みんなで築こう 奉仕の絆」を紹介して団結を促し、「世の中が変化している中、我々も変革なくしては発展がない」と“ガバナーズ・スローガン”を説明した。そしてガバナーズ・テーマとする「協調そして融和」の重要性を訴えた。この後あいさつに立った11リジョン所属の山浦元国際理事も、阿久津ガバナーの方針を支持し、協力を呼びかけた。また、同氏は来年のドイツハンブルグの国際大会で国際第2副会長に立候補予定の山田實紘元国際理事への支持も呼びかけた。18クラブの会長並びに新入会員が紹介され、ガバナーからラベル

ピンが渡された。各クラブの出席率10人前後の少数メンバークラブが増えている現状を知る結果となったが、出席メンバーは元気に、リジョンでの交流の場を楽しんでいた。(撮影：L若松範彦IT・合理化事務局緊急対応委員会委員、取材：L柴田誠)



街で見かけるライオンズ活動の軌跡



330-A地区内では200を超えるクラブが奉仕活動に精進しています。町ではその軌跡を見かけることが良くありますが、広報委員会では皆さんの街にあるモニュメントなどライオンズクラブの奉仕活動の軌跡をご紹介します。写真と情報を広報委員会までお寄せください。今回は外堀通りの市谷田町付近で見かけた“飯田橋ライオンズクラブの石碑”。碑には「ライオンざくら十周年記念植樹、東京飯田橋ライオンズクラブ」と書いてあります。都内の桜の名所としても知られる“市ヶ谷駅周辺”にもライオンズの活動の軌跡がありました。

2012-2013 主要行事日程表

キャビネット会議

- 第2回 2012年11月26日(月) AP西新宿
※キャビネット構成員
- 第3回 2013年3月18日(月) AP西新宿
※キャビネット構成員
- 臨時第1回 2013年1月21日(月) 東京プリンスホテル
※元ガバナー・キャビネット構成員・会議・賀詞交歓会
委員会副委員長・委員・SPA・複合地区役員
- 第4回 2013年6月10日(月) 会議・懇親会
※元ガバナー・キャビネット構成員・委員会副委員長・委員・SPA・複合地区役員

国際役員公式訪問

- ウェイン A マデン国際会長 公式訪問 2012年9月21日(金) ※パレスホテル東京 (ホスト地区 MD330)

OSEALフォーラム

- 第51回東洋・東南アジア・ライオンズ(OSEAL)フォーラム in 福岡 2012年11月8日～11日 (ホスト地区 MD337)
OSEALオフィシャルサイト <http://oseal2012.com/>

国際大会

- 第96回国際大会 2013年7月5日～9日 ドイツ、ハンブルグ

年次大会

- 330-A地区(第59回) 2013年4月21日(土) 東京プリンスホテル
- 330複合地区(第59回) 2013年5月12日(日) ホテルニューオータニ

ライオンズ奉仕デーPart1 「ライオンズの集い」

日時: 2012年10月8日(体育の日) 13時30分～15時30分(予定)

場所: 都民ひろば(東京都新宿区, 東京都庁前)

参加人数: 約2,000名(ライオンズ関係以外の方を含みます)

入場料: 無料

内容: 第1部 薬物乱用防止に向けて

- 寸劇(「ダメ・ゼッタイ」) ■ 麻薬探知犬によるデモンストレーション
- 「ダメ・ゼッタイ」宣言 ■ その他

第2部 2020年オリンピック・パラリンピック日本招致をめざして

- ロンドン五輪メダリスト(目下6名の金メダリスト予定)の出演とトーク
- 自衛隊による音楽演奏
- 女子大生チアガールの演技(日大応援リーダー部DIPPERSを予定)
- ロンドン・パラリンピック金メダリストの出演(予定)

※尚、内容につきましては、出演予定者の都合により変更させて頂く場合がございますので予めご了承願います。

後援: 東京2020年オリンピック・パラリンピック招致委員会

協賛: 委員会 青少年レオライオンズクエスト委員会 社会福祉・障害者支援委員会

ライオンズ奉仕デーPart2

日時: 2012年10月20日(土) 10時00分～16時00分(予定)

場所: 日比谷公園 噴水広場他

主催: 女川魚市場買受人共同組合 女川復興支援ネットワーク

協賛: ライオンズクラブ国際協会330-A地区 目黒区民まつり実行委員会
板橋区 荒川区 目黒区民まつり

後援: 東京都公園協会

問合せ先: 地区緊急アラート委員会 副委員長 L島貴秀樹(電話090-3218-8401)



◆今期のラベルピンについて◆

ラベルピンにはガバナーズテーマである“協調そして融和”を表現しており、その中には平和を象徴するハトが月桂冠を啜いた姿もあり、クラブそして地区が協調して融和されればそこに地区の繁栄が約束され、さらに 330のAが活性化された姿がAの文字で強調され、A地区が330だけでなく、スカイツリーのように日本の象徴としてリーダーシップを発揮することを期待している、とのメッセージが込められています。



ライオンズクラブ国際協会330-A地区
地区ニュース 第1号(Autumn号)

The
Lions
News

発行日 2012年9月20日
発行 広報委員会

広報委員会

委員長 柴田 誠(新都心)
編集長 宇埜 正純(巣鴨)

編集委員 山口 聖之(中央南)
桂 太郎(世田谷)
矢追 秀紀(ウエスト)
新田 尚志(麻布)

編集委員 荒川友美子(千代田)
後藤 裕文(法政)
増田 正明(田無)
中吉 淳喜(羽田)
高橋 美作(羽村)
特派員 秋田 克之(武蔵野)
津守 勝男(大森)

ライオンズクラブ国際協会
330-A地区キャビネット事務局
〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-10-17
新宿ダイカンプラザB館2F
TEL (03)5330-3330
FAX (03)5330-3370
E-mail cab@lions330-a.org